

明日の小山田を考える会の目的は、住んで良かった・ずっと住み続けたい・住み良い地域を創ることです。そのためには、地域の皆さんの積極的な関わりが必要です。

地域コミュニティ会議(明日の小山田を考える会)と地域自治区

明日の小山田を考える会

会長 菊池 保守



私どもの組織「明日の小山田を考える会」は、花巻市との合併(平成18年1月1日)後の平成19年4月1日に、小山田地域の地域づくり団体として、花巻市の方針に基づいて設立した団体です。設立に際しては、行政区長の皆様方のご尽力により幾度となく地域内での話し合いを経て、名称を「明日の小山田を考える会」として発足しました。構成員は地域内のすべての世帯です。活動に要する資金は、地域づくり交付金として、均等割、地域内の世帯割、面積割により毎年一定額が市から交付されます。当地域には537万円が毎年交付されております。その用途は地域で自由に決めることができることから部会で検討し総会で決定しています。さらに、花巻市コミュニティ地区条例では、コミュニティ会議の代表者は地区を代表し、市との協働によるまちづくりの推進を担うものと規定されていることから、市との役割も明確になっていると理解できます。

次に、平成18年の合併に際し、東和町が提案した「地域自治区」について考えてみたいと思います。

合併に際し、東和町がこれまで築いてきた地域固有の文化や、大きな市に飲まれて東和町らしさが失われるのではないのか、小さな町の声が市政に届きにくくなるのではないのか、地域が廃れるのではないのか、といった危機感から、合併の条件として、設置期限の定めがない地方自治法に基づく条例の設置を提案した結果、地域住民の意見を反映した地域振興や地域固有の文化の保存・伝承など地域自治区の事務所の長が所掌することとした地域自治区設置条例が合併と同時に施行されました。また、その条例の中で、地域協議会が設置され、その役割は、地域自治区の区域にかかるものを決定し、または変更する場合は市長から諮問することが義務付けられています。

しかしながら、東和コミセンの建設に際しては、建設委員会が設置されそこで種々検討するなどして、地域協議会には諮問されていませんし、町内6つの地域ごとにコミュニティ会議が設置されそれぞれの地域の特性を活かした地域づくりが実践されていることから、地域協議会及び地域自治区は形骸化していると思っています。組織は常に変化に対応していくことが必要であるとの思いから、是非勇気を出して変革に取り組んでほしいと考えております。

農業体験学習事業「稲刈り」を行いました



鎌を上手に使っています

去る9月21日（土）、農業体験学習事業「稲刈り」を実施しました。小田拓美教育振興部副部長から刈り取りについて指導を受け、児童7名と保護者が鎌での刈り取りとはせ掛けをしました。

今回、田植えに参加したことがある児童が多く、鎌で刈り取り、はせ掛けを行うことで、大きく成長し、実った稲の重さを感じることができ貴重な体験になったと思います。

刈り取ったヒメノモチは、2月11日に行う郷土芸能発表会にあわせて、もちつきをしてふるまう予定です。

にこにこサロンを開催しました



玉入れ対戦中

去る9月21日（土）第1回にこにこサロンを開催し、総勢14名が小山田保育園運動会を観戦しました。運動会は石鳩岡神楽保存会の生演奏によるしんがくの披露から始まり、全14競技のうち、サロン会員は「玉入れ」に出場しました。園児と2回対戦し、玉の数は僅差でしたが、1勝1敗の引き分けでした。玉入れの後には、園児よりかわいいイラストを書いたメダルをプレゼントされ、握手を交わし退場しました。

運動会終了後は、東和町でつくられた「牛とコスモス」のDVDを鑑賞しながら昼食交流会を行いました。出演者の懐かしい映像に参加者同士の会話にも花が咲き、楽しい昼食会となりました。

消費税の軽減税率制度説明会を開催しました



説明会のようす

去る10月4日（金）新規事業の地域づくり研修事業「消費税の軽減税率説明会」を開催しました。講師に花巻税務署 法人課税第1部門 統括国税調査官 熊谷幸一さんをお招きし、10月1日から開始された消費税の軽減税率制度についてご説明を頂き、参加者11名が聴講しました。

8%と10%の範囲、おもちゃ付き菓子やスーパーの休憩コーナーで飲食した場合など、身近な内容について分かりやすく説明して頂きました。

また、あわせてキャッシュレス決済によるポイント還元制度についても説明があり、店舗によってポイント還元率が違うことやキャッシュレス決済を使うための流れについても説明があり、これから使ってみたいと思っている方にはよいきっかけになったようです。

チェーンソー講習会を開催しました



チェーンソーの構え方を習っています

去る10月24日(木)・25日(金)地域農業研修「チェーンソー講習会」を開催しました。講師にNPO法人 わが流域環境ネット(北上市)の方々にご指導頂き、総勢20名が受講しました。2日間の長丁場でしたが、学科・実技ともに参加者は真剣に取り組まれ、受講者全員に労働安全衛生教育修了証が交付されました。チェーンソーを持っていたが、メンテナンスはあまりやらないという参加者が多く、有意義な講習会になったようです。

地域づくり交付金支援事業の進捗状況について

今年度地域づくり交付金により公民館や自治会など9つの各種団体の事業に対し、支援しております。積極的な事業取り組みにより、既に完了している事業について報告します。



北小山田公民館
エアコン設置



絹川集会所2000
屋根塗装工事



第2行政区自治会
市道蕨岡1号線 側溝蓋設置



第4行政区自治会 市道外谷地線 側溝設置



小原樽山公園管理組合 環境整備



小山田の明日の農業を語る会 大槌結ゆいへの研修



小山田美女会 工房めぐ海への研修

災害時飲料水水質検査事業を行いました

生活環境福祉部では昨年度より、災害時における地域住民の飲料水の確保を図ることを目的として、地域内にある井戸水等の水質検査を行っています。いざというときに提供して下さることを条件に今年度は4件の申請があり、中部保健所で実施している水質検査（簡易検査）を受けました。結果、今回の検査で水道水の水質基準に適合し飲用に適していると確認できた箇所は1件でした。

今回飲料に適していなかった箇所については、大腸菌の検出や一般細菌が基準値を超過して検出されたことなどにより水質基準に適合とはなりませんでした。

市政懇談会のお知らせ

小山田地域市政懇談会が下記の日程で開催されます。当日は上田東一市長がご出席予定です。お誘い合わせのうえ、お越しく下さい。（事前申し込みは不要です）

日 時：令和元年11月25日（月）午後6時～（1時間30分程度）

場 所：小山田振興センター ホール

内 容：懇談テーマ（予定）

- ①厚生労働省公表の再編・統合の検討対象とされた県立東和病院について
- ②消防団の再編について
- ③優良農地の確保と担い手について

※フリートークの時間も設ける予定です。

2019年10月末現在

小山田の人口	世帯数	男（人）	女（人）	計（人）	比較(9月末)
第1行政区	62	104	82	186	1人増
第2行政区	150	211	214	425	1人減
第3行政区	162	233	248	481	1人減
第4行政区	109	190	181	371	—
計	483	738	725	1,463	1人減



編集後記

今年は台風の上陸が多く、19号により岩手県内でも三陸鉄道の線路の一部が運行ができなくなるなどの被害がありました。土砂崩れの可能性もあったため、小山田振興センターも避難場所として開設され、避難をされた方がいました。稲の倒伏やりんごの落下など農作物への影響も心配されましたが、小山田地内では大きな被害は見られなかったようです。

また、今年はインフルエンザの流行が早く、9月頃から流行の兆しがあったようです。日ごとに寒くなってきましたので、体調管理には気をつけたいですね。

発行：明日の小山田を考える会 電話：0198-42-2941

ホームページ：<http://www.asuno-oyamada.jp/> ホームページもご覧ください。

メールアドレス：asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp